木造軸組工法の梁–梁仕口 TAPOS®

構造計算に必要なエビデンス（性能評価書）を取得





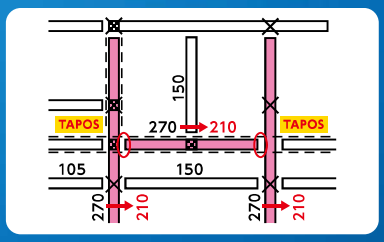
兵庫県発 高強度梁仕口「TAPOS」とは?



詳しくはコチラ!

梁・桁どうしをつなぐ仕口の強度（せん断耐力）を飛躍的に向上させるV字型の全く新しい形状の仕口。

コスト削減ができる!



在来仕口では強度（せん断耐力）が足りず、大きな断面を選ばざるを得ないこともありますが、TAPOSを採用すれば仕口の強度が向上し、梁のサイズを小さくすることができます。

早く、施工しやすい!



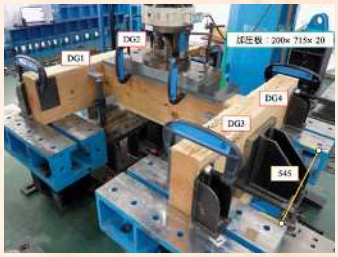
TAPOSは、棟上げで迅速に梁を組むことができるため、施工時間の短縮とスタッフの労力低減が期待できます。

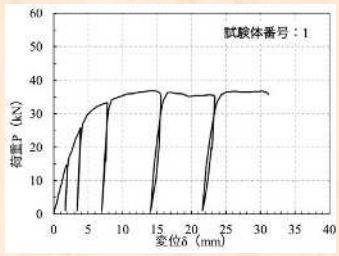
① 評価機関 一般財団法人建材試験センター

② 梁と梁の仕口の名称 大入れプレカット加工（商品名：TAPOS）
寸法：下表のとおり（すぎ製材／木造軸組工法／梁端仕口）

③ 適用基準 木造軸組工法住宅の許容応力度設計(2017年版)
(公益財団法人日本住宅・木材技術センター)

④ 評価結果





強度試験状況（上）と得られた荷重ー変位曲線（右）の例（105×240mm）（25ER018号 評価書より抜粋）

梁幅105㎜

梁せい（mm）	短期基準せん断耐力（Po）	低減係数（α）	短期許容せん断耐力（Pa）
180	17.4kN	0.41	7.1kN
210	-	-	9.5kN※
240	19.0kN	0.63	11.9kN
270	-	-	14.2kN※
300	22.5kN	0.74	16.6kN

梁幅120㎜

梁せい（mm）	短期基準せん断耐力（Po）	低減係数（α）	短期許容せん断耐力（Pa）
180	17.4kN	0.41	7.1kN
210	-	-	9.6kN※
240	19.4kN	0.63	12.2kN
270	-	-	14.4kN※
300	22.5kN	0.74	16.6kN

※同一梁幅において、梁せいの中間値を直線補間して得られた値

（25ER018号 評価書より抜粋）

技術の活用

これまで活用してきたTAPOS®技術資料に今回取得した性能評価書を加え、エビデンスの明らかな技術として、プレカット工場、建築設計士、工務店や県市町公共建築担当者等への普及を進めます。

この取り組みは、「令和6年度木材製品の消費拡大対策のうちCLT建築実証支援事業のうちCLT等木質建築部材技術開発・普及事業」を活用し、下記技術検討委員会を設置し実施しました。

【技術検討委員会】
委員長　青木謙治（東京大学大学院）
副委員長　荘所直哉（兵庫県立大学）
委　員　村上淳史（村上木構造デザイン室）
委　員　稲岡宏　（（株）JOIN）
委　員　髙見和人（HALO 木構室一級建築士事務所）
委　員　永井智　（兵庫県立農林水産技術総合センター森林林業技術センター）
コンサルタント　河本和義（NPO 法人 WOOD AC）
事務局　戸田政宏（兵庫県木材業協同組合連合会）
浅田佐知子（兵庫県立農林水産技術総合センター森林林業技術センター）

【お問い合わせ】
●兵庫県立農林水産技術総合センター森林林業技術センター
TEL. 0790-62-2118

●兵庫県木材業協同組合連合会
TEL. 078-371-0607